

株式会社 precog 定款

令和元年7月8日改定

定款

第1章 総則

(商号)

第1条 当社は、株式会社 precog と称する。

(目的)

第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。

1. アーティストの養成、マネージメント及びプロモート
2. 海外アーティストの公演開催、講演、ワークショップその他招聘業務
3. 国内アーティストの公演開催、講演、ワークショップその他海外派遣業務
4. ライブコンサート、公演、講演、フェスティバルその他イベントの企画、制作、宣伝、運営、実施及び管理並びにこれらの受託
5. 劇場、飲食店その他集客を伴う会場のコンサルティング、企画制作及び管理運営
6. 映像、音楽、画像、音声、美術、文芸その他のコンテンツ及びそれらの CD、DVD その他の記録物の企画、制作、宣伝、配信、出版及びその CD、DVD の販売
7. 映像、音楽、画像、音声、美術、文芸その他の著作権及び知的財産権の取得、保有、管理、運用、使用許諾、販売及びそれらの仲介
8. 衣料品その他事業関連グッズの企画、デザイン、製造及び通信販売
9. 広告、宣伝、販売促進及びマーケティングの企画、立案、実施、コンサルティング、代行、取次及び代理
10. web サイト及び web コンテンツの企画、デザイン、開発、制作、管理及び運営並びにこれらの受託及びコンサルティング
11. 出版物及び電子出版物の企画、デザイン、編集、印刷、制作、発行及び販売
12. 飲食店の経営
13. レンタルスペースの運営
14. 労働者派遣事業
15. 前各号の施行ノウハウをもった人材の派遣
16. 前各号に付帯する一切の業務

(本店の所在地)

第3条 当社は、本店を東京都目黒区柿の木坂一丁目24番15号に置く。

(機関構成)

第4条 当社は、取締役会、監査役その他会社法第326条第2項に定める機関を設置しない。

(公告方法)

第5条 当社の公告は、官報に掲載してする。

第2章 株式

(発行可能株式総数)

第6条 当社の発行可能株式総数は、2,000とする。

(株券の不発行)

第7条 当社の株式については、株券を発行しない。

(株式の譲渡制限)

第8条 当社の株式を譲渡により取得することについて当社の承認を要する。当社の株主が当社の株式を譲渡により取得する場合には当社が承認したものとみなす。

(株主名簿記載事項の記載の請求)

第9条 株式取得者が株主名簿記載事項を株主名簿に記載することを請求するには、当社所定の書式による請求書に、その取得した株式の株主として株主名簿に記載された者又はその相続人その他の一般承継人及び株式取得者が署名又は記名押印し、共同して請求しなければならない。

ただし、法令に別段の定めがある場合には、株式取得者が単独で請求することができる。

(質権の登録)

第10条 当社の株式につき質権の登録を請求するには、当社所定の書式による請求書に当事者が署名又は記名押印して提出しなければならない。その登録の抹消についても同様とする。

(基準日)

第 11 条 当社は、毎事業年度末日の最終の株主名簿に記載された議決権を有する株主をもって、その事業年度に関する定時株主総会において権利を行使することができる株主とする。

- ② 前項のほか、株主又は登録株式質権者として権利を行使することができる者を確定するため必要があるときは、取締役の過半数の決定により、臨時に基準日を定めることができる。ただし、この場合には、その日を 2 週間前までに公告するものとする。

(株主の住所等の届出等)

第 12 条 当社の株主、登録株式質権者又はその法定代理人もしくは代表者は、当社所定の書式により、その氏名又は名称及び住所並びに印鑑を当社に届け出なければならない。届出事項等に変更を生じたときも、同様とする。

- ② 当社に提出する書類には、前項により届け出た印鑑を用いなければならない。

第 3 章 株主総会

(招 集)

第 13 条 当社の定時株主総会は、毎事業年度末日の翌日から 3 か月以内に招集し、臨時株主総会は、必要に応じて招集する。

- ② 株主総会は、法令に別段の定めがある場合を除くほか、取締役の過半数の決定により社長がこれを招集する。社長に事故、もしくは支障があるときは、あらかじめ定めた順序により他の取締役がこれを招集する。
- ③ 株主総会を招集するには、会日より 1 週間前までに、株主に対して招集通知を発するものとする。ただし、招集通知は、書面であることを要しない。

(招集手続の省略)

第 14 条 株主総会は、その総会において議決権を行使することができる株主全員の同意があるときは、招集手続を経ずに開催することができる。

(議 長)

第 15 条 株主総会の議長は、社長がこれに当たる。社長に事故、もしくは支障があるときは、あらかじめ定めた順序により、他の取締役がこれに代わる。

(決議の方法)

第 16 条 株主総会の決議は、法令又は本定款に別段の定めがある場合を除き、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数をもって行う。

- ② 会社法第 309 条第 2 項に定める株主総会の決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行う。

(株主総会の決議の省略)

第 17 条 株主総会の決議の目的たる事項について、取締役又は株主から提案があった場合において、その事項につき議決権を行使することができるすべての株主が、書面によってその提案に同意したときは、その提案を可決する旨の株主総会の決議があったものとみなす。

(議決権の代理行使)

第 18 条 株主又はその法定代理人は、当会社の議決権を有する株主又は親族を代理人として、議決権を行使することができる。ただし、この場合には、株主総会ごとに代理権を証する書面を提出しなければならない。

(株主総会議事録)

第 19 条 株主総会の議事については、法令に定める事項を記載した議事録を作成し、10 年間当会社の本店に備え置くものとする。

第 4 章 取締役及び代表取締役

(取締役の員数)

第 20 条 当会社の取締役は、5 名以内とする。

(資格)

第 21 条 当会社の取締役は、当会社の株主の中から選任する。

- ② 前項の規定にかかわらず、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数をもって、株主以外の者から選任することを妨げない。

(取締役の選任の方法)

第 22 条 当会社の取締役の選任は、株主総会において議決権を行使することができる株主

の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

- ② 取締役の選任については、累積投票によらない。

(取締役の任期)

第23条 取締役の任期は、選任後10年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

- ② 任期満了前に退任した取締役の補欠として、又は増員により選任された取締役の任期は、前任者又は他の在任取締役の任期の残存期間と同一とする。

(代表取締役及び社長)

第24条 当会社が取締役2名以上いるときは代表取締役1名を置き、取締役の互選によって定めるものとする。

- ② 代表取締役は社長とし、取締役1人のときは、当該取締役を社長とする。
- ③ 社長は、当会社を代表し、会社の業務を統轄する。

(役付取締役)

第25条 前条のほか、取締役の過半数の同意をもって、取締役の中から、専務取締役及び常務取締役を選定することができる。

(報酬等)

第26条 取締役の報酬、賞与その他の職務執行の対価として当会社から受ける財産上の利益は、株主総会の決議によって定める。

第5章 計算

(事業年度)

第27条 当会社の事業年度は、毎年10月1日から翌年9月30日までとする。

(剰余金の配当及び除斥期間)

第28条 剰余金の配当は、毎事業年度末日現在における株主名簿に記載された株主又は登録株式質権者に対して行う。

- ② 剰余金の配当は、支払開始の日から満3年を経過しても受領されないときは、当会社はその支払義務を免れるものとする。

第6章 附 則

(設立に際して出資される財産の最低額)

第29条 当社の設立に際して出資される財産の最低額は、金400万円とする。

(最初の事業年度)

第30条 当社の最初の事業年度は、当社成立の日から平成19年3月31日までとする。

(設立時の役員)

第31条 当社の設立時取締役は、次のとおりとする。

設立時取締役 小 澤 康 夫

設立時取締役 中 村 茜

(設立時の代表取締役)

第32条 当社の設立時代表取締役は、次のとおりとする。

東京都目黒区駒場一丁目16番3号

設立時代表取締役 小 澤 康 夫

(発起人の氏名及び住所)

第33条 当社の発起人の氏名及び住所は、次のとおりである。

東京都目黒区駒場一丁目16番3号

小 澤 康 夫

東京都杉並区和泉三丁目8番45号

中 村 茜

(定款に定めのない事項)

第34条 本定款に定めのない事項については、すべて会社法その他の法令の定めるところによる。

平成18年12月26日制定

平成20年9月12日改定

平成21年6月8日改定

平成26年8月15日改定

平成31年4月1日改定

令和元年7月8日改定